平成30年度千葉市緑化推進協議会

園 芸 講 習 会 報 告

開催日時：平成30年10月28日(日)、午前の部と午後の部
開催場所：三陽メディアフラワーミュージアム（旧：花の美術館）「花工房」　（稲毛海浜公園内）
参 加 者：17会員68名（役員含む）　　参加費：900円／人
講　　師：地域リーダーの会 大野講師　他　2名
テ ー マ：**秋の寄せ植え講座（ロングライフプランターⅡ）**

昨年の「なが～く咲かせる寄せ植え講座」が好評で、（その2）として今年も園芸講習会を実施しました。
ご参考（昨年の園芸講習会の報告）　←クリック

1．準備と利用した花材等

・プランター8号、プランターの底に敷くネット、割り箸
　園芸用土＋腐葉土＋元肥（マグァンプK）
・ガーデンシクラメン（1）、ビオラ（3）、フウチソウ（2）
　オリヅルラン（2）
・不快害虫用殺虫剤「お庭の虫コロリ」「オルトラン」

2．講習内容

ガーデンシクラメン（1）、ビオラ（3）、フウチソウ（2）、オリヅル欄を使ってプランターに
寄せ植えする方法と来年春まで花を咲かせるための手入れについて講師より学びました。

1）植え付け準備
プランタの底にネットを乗せ、園芸用の土2に対し腐葉土1の割合いで、プランターの中ほどまで入れ元肥（マグァンプK）と混ぜ合わせる。

オルトランと虫コロリも一緒に混ぜ合わせる。 →
（あらかじめ、混ぜるように用意いただいた）

2）植え付け
以下の植え付けのコツを確認しながら各自のセンスで寄せ植え作業

3）仕上げ
土が均等に行き届いているかなど確認、全体調整し完了。

寄せ植えで利用した花の植え付けと手入れのポイント

○ビオラの手入れと植え付けについて
植え付け時は、ポットの土は上の部分と根の先の部分は取り除く。→
（ポットの下に根が回っていたら軽くとる。上1cm土を取り除く。
周りの土をほぐす。）
咲き終わった花は、茎の下から、すぐにとる。「**花がら摘み**」
（花の終わったり傷んだ茎は根本の方から切り取る。）

○ガーデンシクラメンの手入れと植え付け
ガーデンシクラメンは、葉の数にあう花を咲かせるので葉の多い苗を選ぶのがポイント。
ポットの土はそのままで植え付ける。少し高めに植え付けるのがよい。
花の終わった花は、手でくるくると回せば茎の根本から切れる。

↑ 元肥 アグァンプK

↑ オルトラン粒剤　↑ お庭の虫コロリ

虫ケア用品(殺虫剤)

問合先：千葉市緑化推進協議会事務局（みつとみ）
TEL.090-6517-8555　　Email:c.ryokkasuisin@gmail.com